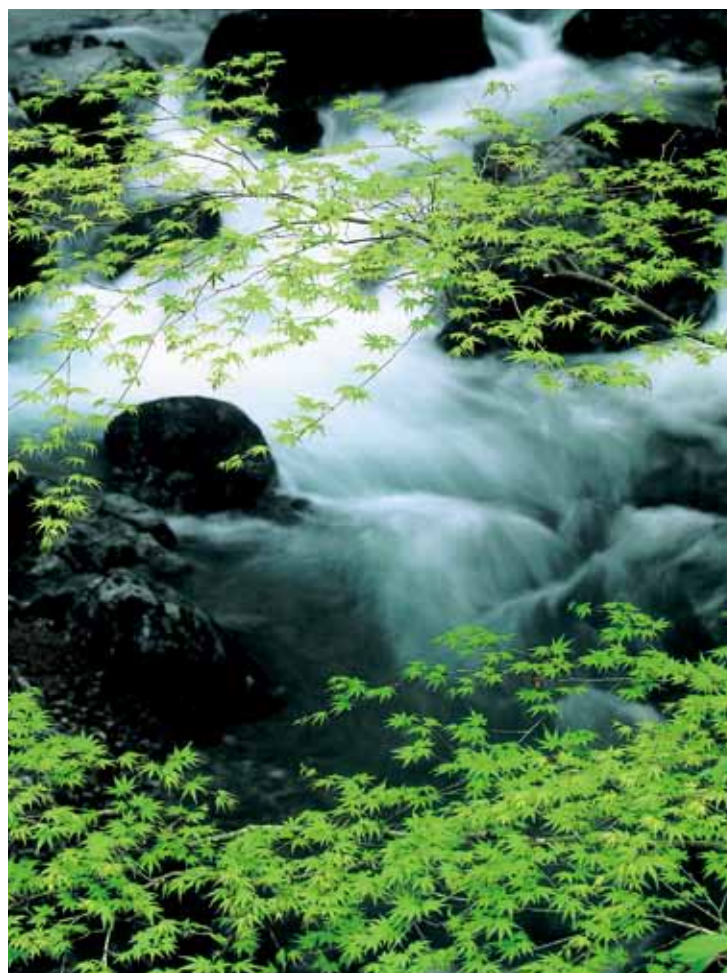


巨樹と清流のまち

町制施行60周年記念
2015 奥多摩町勢要覧

奥多摩

Okutama Town Sales Book



住みたい 住み続けたい みんなが支える癒しのまち 奥多摩

ここは大きな自然が息づき、人々が自然とともに、心豊かに暮らすまち。
雄大な森や清らかな川と向き合い、語り合いながら暮らす日々は、
思いやり、支え合う心をはぐくみ優しさとたくましさを育ててくれます。
自然に包まれながらゆったりと暮らしを楽しむまち。それが奥多摩町です。



ダム湖百選に選定された奥多摩湖



奥多摩町長
河村 文夫

町長あいさつ

「巨樹と清流のまち」奥多摩町は、東京都のおよそ10分の1の面積に相当する225.53平方キロメートルの行政面積を有し、その94パーセントが山林で町全体が秩父多摩甲斐国立公園の中にあり、古くから東京の奥座敷と称され、首都圏をはじめ多くの人々に親しまれている町です。町の中心を西から東へと多摩川が貫流し、東京都最高峰の雲取山（標高2,017メートル）を頂点として、四方を山々に囲まれた緑豊かな水源の町です。町内には、地上1.3メートルの幹周りが3.0メートル以上の巨樹が1,017本確認され、全国で一番巨樹の多い町でもあります。

昭和30年に古里村、氷川町、小河内村の1町2村が合併して奥多摩町が誕生しました。平成27年は町制施行60年の節目の年を迎えます。また、平成27年度を初年度とする今後10か年の町の指針となる第5期長期総合計画を策定いたしました。これからも、長期総合計画の基本方針に掲げた「人 森林 清流 おくたま魅力発信!」～住みたい 住み続けたい みんなが支える癒しのまち 奥多摩～を実現するため、住民皆様との連携を一層強め、住民皆様が「安全・安心」して暮らせる町づくりを協働して進めてまいります。

この町勢要覧で町の一端をご紹介させていただきます。本誌をご覧いただき、多くの方の来町をお待ちしています。

平成27年4月

Greetings from the Mayor

“The Town of Giant Trees and Clear Stream Flow,” Okutama Town possess 225.53 km² of administrative area, that is approximately 1/10 of Tokyo Metropolitan Area, its 94% is covered by the forest area, and whole town is located in the Chichibu Tama Kai National Park. It is called a back room of Tokyo for a long time, many people from the metropolitan area are visiting. Tama River flows along the center area of town from the west to east direction, it is a town of water resource surrounded by mountains in every direction with full of green nature, including the highest peak of Mt. Kumotoriyama (Elevation 2,017 m). There are 1,017 giant trees with their trunk circumference more than 3.0 m at 1.3 m above the ground, this is the town with many giant trees in Japan.

Okutama Town was born in 1955, after merging 1 town and 2 villages, Kori Village, Hikawa Town, and Ogouchi Village. This year in 2015, we are celebrating the 60th anniversary of the town organization enforcement. Furthermore, we have set the 5th

long-term general plan that will be continued for 10 years as our town's guideline, starting the year of 2015. The basic policy of this long-term plan is, “People, Forest, Clear stream, Sending Okutama charm points!” ~ Love to live, Love to continue to live, and the town of healing that people support, Okutama ~, and we would like to promote to realize this policy where our residents can live in this town with “safety and relief” mind, with strong cooperation of all residents.

We would like to introduce our town using this town summary information. It will be our pleasure to have many visitors after reading this information.

April 2015

Mayor of Okutama Town Fumio Kawamura



雲取山登山道から望む富士山



鳩ノ巣渓谷

雄大な森林、清らかな溪谷。



関東の駅百選・奥多摩駅



日本水源の森百選・百尋の滝

ここが東京都という奇跡。



白丸駅



日原のシンボル稲村岩



数馬の切通し



奇岩の梵天岩



鳩ノ巣駅

目次



奥多摩町は、東京都のおよそ10分の1の面積に相当する225.53km²の行政面積を有し、その94%が森林で全域が秩父多摩甲斐国立公園に含まれています。

- 2 おくたま歳時記
- 6 神聖なる巨樹の里
- 7 特集1 心と身体を癒す、森の力
- 12 日本水源の森百選のまち 神秘的な滝
- 13 特集2 清冽な水が育む 伝統の奥多摩わさび
- 16 東京でいちばん高いところ
- 17 人森林 清流 おくたま魅力発信
- 18 みんなで支えるホットなまちづくり
- 19 子育てにやさしいまち、「奥多摩」
- 20 やさしさふれあい人と自然
- 22 町の中と外から関心を持たれる教育のまちづくり
- 24 みんなの力がつながら観光・産業づくり
- 26 住民と行政がともに考え、ともに築く、
- 28 住みよい・住みたいまちづくり
- 28 議会
- 30 奥多摩今昔物語
- 34 奥多摩町60年の記憶
- 36 奥多摩アクセスマップ
- 町民憲章

おくたま
歳時記



新緑の奥多摩湖



峰谷の春

躍りだす春
ゆつくりとやって来る奥多摩の春。
湖畔は桜色に染めあげられ
匂い立つような新緑に包まれる。
新たな命の始まりを感じる
躍動的な春の訪れ。



山里の風景



川野の車人形



川井の獅子舞



境の獅子舞



大丹波の獅子舞



奥多摩納涼花火大会

にぎわいの夏

自然も人も活気に満ちる夏。
山にも川にも笑顔があふれ
祭りでは懐かしい顔がそろう。
夜空を焦がす花火とともに
まぶしい夏が打ち上がる。



棚沢の獅子舞



登山者あこがれの雲取山
(日本百名山)



衣替えを始めた湖畔



赤く染まる巨樹

染めあがる秋

鮮やかな赤や黄色に
染まっていく山や溪谷。
自然の息づかいに
移りゆく季節を感じる。
贅沢な時が流れる奥多摩の秋。



原の獅子舞



小河内の鹿島踊り

秋晴れの龍岩



凍てつく百尋の滝



登計のお地藏さま



静けさに包まれた湖畔



大丹波イルミネーション

凜とした冬

澄んだ空気に包まれる冬。
山も湖も真っ白な雪に覆われ
息をのむほどの美しさを放つ。
この季節にしか出逢えない
凛とした冬景色。

神聖なる巨樹の里

奥多摩で雄々しく息づいている千本もの巨樹たち。
その数は日本で一番多く、奥多摩の豊かな自然を物語っている。
何十年、何百年という年月を生き続けてきた巨樹たちは、
これからも優しく、力強く奥多摩を見守り続けていく。

奥多摩の主な巨樹

- 梅沢のモチノキ
- 梅沢のアスナロ
- 丹三郎丹生神社境内のスギ
- 大丹波八桑のビャクシン
- 川井蟬沢のしょうゆの木(桂)
- 大丹波輪光院のツガ
- 小丹波のイヌグス
- 小丹波熊野神社境内のスギ
- 古里附のイヌグス
- 越沢日吉神社境内のケヤキ
- 棚沢熊野神社境内のイチヨウ
- 白丸元栖神社境内のイチヨウ
- 海沢神庭のイチヨウ
- 大橋峠の大榎
- 氷川の三本杉
- さいかちぎのサイカチ
- 栃久保根元神社境内のケヤキ
- 倉沢のヒノキ
- 向寺地のアカガシ
- 小菅瑞雲寺のイチヨウ
- 雲取大ダワのイチイ
- 名栗沢のトチノキ
- 小河内神社境内のマツ
- 峰のアララギ
- 峰のカキ、クリ、モミ
- 峰の山の神境内のツガ
- 花入神社境内のヒノキ
- ちごうりの大トチ
- 日指のスギ
- 日指の森のスギ
- 鞘口峠のトチノキ
- 鍛冶小屋窪のトチノキ
- 天狗のカツラ
- ガニ沢出会いのカツラ
- 長沢谷のカツラ

ガニ沢出会いのカツラ



古里附のイヌグス



梅沢のモチノキ



氷川の三本杉



倉沢のヒノキ

巨樹と清流のまち
おくたま



心と身体を癒す、 森の力。

豊かな森や清らかな渓谷に恵まれた奥多摩町は、
森林浴効果がある地域「森林セラピー®基地」として、
多彩な体験プログラム「奥多摩森林セラピー」を展開。
森林がもたらすやすらぎや癒しを求めて、多くの人がこの地を訪れています。





新鮮な空気をたっぷり吸い込んで



小さくても美しい自然の世界 東京とは思えない奥多摩の自然を体感



アロマリーディングで効能を学びます



香りをチェックし、今日の体調にあうものをチョイス



巨木から神聖なエネルギーを感じて

さあ、セラピーロードを歩きましょう。

澄んだ空気に包まれた初秋の朝の森。
鳥のさえずりや水のせせらぎ、
木々のざわめきに包まれる木立の中で、
森林ヨガが始まりました。
森の空気を胸いっぱい吸い込みながら、
ゆつたりと身体を動かし始める参加者たち。
澄んだ空気が身体全体に行き渡り、
のびやかな笑顔が広がっていきます。

「森林セラピー®基地」に認定
やすらぎの地として人気！

奥多摩町は町内全域が秩父多摩甲斐国立公園に含まれ、広大な森林と数多くの渓谷に恵まれた自然あふれる町です。町内には千本余りの巨樹があり、「日本巨樹の多いまち」として知られ、日本水源の森百選にも選ばれています。首都圏のやすらぎと憩いの場としても人気で、年間176万人の人が訪れています。町内には多くの遊歩道と登山道があり、それらをセラピーロードとして開発し、平成20年4月には癒し効果が科学的に検証された森林浴効果がある森林やウォーキングロードを持つ地域「森林セラピー基地」に認定されました。

セラピーロードは全部で5コース。ヨガや座禅ができる広場などがあり、車いすでも利用できる日本初の森林セラピー専用ロード「香りの道 登計トレイル」をはじめ、湖畔沿いのフラットな12kmのコース「奥多摩湖いこいの路」、巨木や渓谷、神社や道祖神などの歴史にも触れられる「奥多摩むかし道」など、体力や目的に合わせて選ぶことができます。



雄大な景色を眺めながらのランチは、格別な味



満天の星を眺めながらリラックスする星空浴



ヘルシーで栄養バランスのとれたセラピー弁当



森林セラピーアシスターの解説を聞きながらのハーブティータイム



全国初の森林セラピー専用コース「香りの道 登計トレイル」をはじめ、全5コースのセラピーロードが楽しめる

年間100回以上！多彩なツアーを開催

平成21年からはセラピーロードを活用したさまざまな森林セラピーの体験プログラムを展開し始め、年間100回以上のツアーを開催。プログラムが決まっているものもあれば、個別対応によるプライベートツアーもあり、日帰り、宿泊とスタイルもさまざまです。

森の中をのんびりと歩きながら自然とのふれあいを楽しむガイドウォークを基本に、満点の星空をゆつたりと眺めながら心を解き放つ星空浴、森の中でインストラクターの指導を受けながら行う森林ヨガ、そば打ちや木工、陶芸体験などメニューも多彩です。

季節ごとのメニューも充実していて、春は新緑の中での森林ヨガ、夏はホテル鑑賞やつり体験、秋には芸術の秋をテーマに藍染体験、冬は森の木の葉や木の実などを使ったクリスマスリースづくりなど、四季折々の奥多摩の森を存分に楽しむことができます。

すべてのツアーは奥多摩駅集合で、町内の移動はすべて無料送迎。移動手段の心配がなく、ストレスフリーで移動できるのも人気の理由です。

体験前後には血圧や脈拍などの健康チェックも行っていて、ツアー後のチェックでは森林浴の効果を実感することができます。

森の力を感じ、楽しみ、心も解き放たれていく

秋に行われた1泊2日のツアー「女性限定 とうておきの奥多摩森林セラピー」は、アロマリーディングや森林ヨガなど心も身体もリラックスできるメニューがいっぱい。募集開始から数日で定員になるほどの人気を集め、都内をはじめ神奈川や埼玉など近県からさまざまな年代の女性に参加しました。

町認定のガイド「森林セラピーアシスター」とともに森の中をのんびりと散策するガイドウォークは、個性あふれるアシスターとのふ



森林ヨガは、静かで心地良い森林で行うことで、より自分の体調を感じることができる



滋味あふれるランチになりました



地元のそば粉でそば打ち体験



森林の香りのリラックス効果を実感

五感で感じる、森林の癒し効果。



夏の奥多摩湖

In Okutama Town where have plenty of forest and clean valleys with many trekking and climbing trails, and utilizing these there are 5 trails prepared as the therapy roads. A therapeutic effect of forest walking is scientifically inspected, relating to the therapy roads and forest that are certified as “the Forest Therapy Base,” we are offering various experience-type programs such as “Okutama Forest Therapy.” There are over 100 tour programs, and people are gathering for ease and healing in the forest.

れあいも楽しみのひとつ。ウォークの途中では医師監修の奥多摩式森林呼吸法を行い効果的に森林浴を楽しんだり、地場のおいしい素材を生かしながら栄養バランスを考えて作られたヘルシーな森林セラピー弁当を森の中で味わったりと、身体はもちろん心も五感もフルに使って森を満喫しました。

夜の星空浴では眺望の広場の専用シートに身を預け、頭上いっぱいには広がる満点の星空を満喫。輝く星たちを眺めていると自然と心が解き放たれ、リフレッシュされていくのを感じられる至福のひとときでした。

翌朝は森林の中で行うヨガからスタート。インストラクターの指導のもと、女性の身体にやさしいヨガに挑戦。青空と木々に囲まれたのヨガは心にも身体にも気持ちよく、みんなリラックスした表情を見せていました。

昼食前には地元のそば打ち名人に教えてもらいながらそば打ちも体験し、自ら打ったそばを堪能。歩いて、見て、触って、食べて、楽しみながら、森からたくさんパワーをもらった2日間でした。

豊かな自然を気軽に楽しみながら、心も身体も癒される奥多摩森林セラピー。奥多摩町の魅力あふれる自然と人が、多くの出会いを待っています。

奥多摩の自然を
アクティブに
楽しむ!!



多くのリピーターが訪れる、 魅力いっぱいのまち奥多摩。

豊かな森や澄んだ空気、清らかな水に恵まれた奥多摩町は、広大なアウトドアフィールドとして高い人気を誇ります。都心から車で約2時間で来られる手軽さもあり、週末ともなれば多くの人でにぎわい、たくさんのリピーターが訪れています。

日本百名山の雲取山をはじめとする山々や、日本水源の森百選の百尋の滝などは、登山やトレッキング、ハイキングの地として人気。日本一の数誇る巨樹や、氷川溪谷や

鳩ノ巣溪谷などの美しい溪谷、のどかな山里の風景など、さまざまな自然を満喫できます。

多摩川や日原川では溪流釣りができ、バーベキューやキャンプを楽しむ人たちがたくさんいます。溪流ではカヌー体験もでき、毎年6月には大会も開催されています。

都心のやすらぎの地、憩いの場として人気を集める奥多摩町には、多くの人を魅了するたくさんの楽しみが待っています。



多摩川の清流でカヌー体験



大自然を歩くハイキングや登山も人気



海外からも多くの観光客が訪れる

The mountains including Mt. Kumotoriyama being selected among the 100 famous mountains in Japan, and Hyakuhiro no Taki water fall also being selected among the 100 best water source, these are popular places for mountain climbing, trekking, and hiking activities. Visitors can enjoy various nature in the forest with giant trees that are best number in Japan, beautiful ravines such as Hikawa Ravine and Hatonosu Ravine, and sceneries in the quite mountain country.

People can enjoy river fishing at Tamagawa River and Nipparagawa River, and many visitors enjoy BBQ and camping. Also canoeing is available at the river, there is a competition every year in June.

日本水源の森百選のまち

神秘的な滝

水しぶきをあげながら流れ落ちていく滝。

その姿は圧倒的に清らかで、時が経つのを忘れてしまうほど

神秘的な美しさをたたえている。

奥多摩の地には、自然がつくりだす幻想的な世界が広がっている。

奥多摩の主な名水

湧水・清泉

- 釜の水
- 境の清泉
- 獅子口の湧水
- 惣岳の清泉
- 万寿の水
- 一石山神社の清泉

滝

- 小川の大滝
- モクボ谷の不動滝
- 峰谷川の不動滝
- 百尋の滝
- 栃寄沢の大滝
- 小中沢の大滝
- タカノス谷の大滝
- 海沢三ッ釜の滝
- 水根沢の大滝
- カロー谷の大滝
- 雲風呂谷の不動滝
- ネジレの滝
- 海沢の大滝
- 双竜の滝

巨樹と清流のまち
おくたま

日本水源の森百選・川苔谷 百尋の滝



国道のすぐ下にある双竜の滝



落差23mの海沢の大滝



岩をえぐって豪快に落ちる
ネジレの滝



三段に落ちる落差18.3mの
海沢三ッ釜の滝



清冽な水が育む 伝統の奥多摩わさび。

清らかな水に恵まれた奥多摩町は、わさびの産地として知られています。
山の中の沢沿いには石を積み上げて作られた数十段も続くわさび田が数多くあり、
山から湧き出た豊富な水が絶えず流れ、美味しいわさびを育んでいます。



わさび田に水が均等に流れるように、角度や位置を考えながら苗を植えます



苗を植え付けるために作を切ります



苗を植え付け、石を置いて軽く押さえます



茎も、葉も、花も、全部美味しく食べられます



冷涼な気候と澄んだ湧き水が極上のわさびを育みます

沢沿いに広がる美しいわさび田に、 受け継がれてきた歴史が刻まれている。

わさび栽培の始まりは江戸時代
将軍家にも献上されていた

緑豊かな奥多摩町の山に足を踏み入れると、沢に沿って美しい光景が広がっています。沢沿いの傾斜地に石を積み上げて作られた何段も続く棚田。上から下へと絶えず清らかな水が流れるその田には、青々とした葉をつけたわさびが群生しています。

面積の94%を森林が占める奥多摩町には、傾斜地や沢も多く、古くからその地形を利用してわさび田が作られてきました。その歴史は江戸時代までさかのぼり、将軍家に献上されていたことも。その後、時代が変わっても奥多摩のわさび栽培は変わることなく、現代まで脈々と受け継がれてきています。

辛みが強く、豊かな風味が特徴といわれる奥多摩のわさびを育んでいるのは、奥多摩町の豊かな山と清らかな水です。山から豊富に湧き出ている水は、年間を通して、わさび栽培に最も適している12度前後の水温に保たれています。

わさび田は傾斜地に石を組んで作る地沢式とよばれる構造で、すべて手作業で作られています。「わさび栽培を始めて、10年かかつてわさび田を作れるようになりました。沢を流れる水の温度によって勾配を変え、水温の高い下流では急勾配にしています」と話すのは、わさび栽培歴50年以上の木宮正市さん。

長いところでは30段も続くわさび田もあり、美しく積み上げられた石に、この地で積み重ねられてきたわさび栽培の歴史を感じます。

冬から春にかけてが旬 辛みが増して美味しくなる

山全体が新緑に染まり、さまざまな植物が芽吹き始める春、わさび田でも葉や茎が鮮やかに輝きだし、茎の先には小さな白い花が咲きます。

葉も茎もぐんと大きくなったわさびは、夏の間は成長のスピードをゆるめてのんびりと過ごし、山々が色づきはじめる秋、また成長を始めます。



昔も今も変わらない、すべて手作業での収穫



収穫直後のわさびの根茎



際立つ香りと強い粘りけが特長と言われています

Okutama Town blessed with clean and clear water resource is known as a production area for WASABI (Japanese horseradish). Its production history was old, back to in the Edo period, and it was presented to the shogunate. Along the streams in the mountainside in Okutama Town, there are many wasabi fields that are made of the piled stones, with terraced style continuing in several dozens of formation, and delicious wasabi is cultivated in the abundant water that sprang out from the mountain. The harvest of wasabi that was cultivated for 18 months is possible through the year, but the best season is from winter to spring. Wasabi that is harvested in cold temperature has more good taste with more spiciness flavor.

18 か月をかけて育てられたわさびの収穫は1年を通してできますが、旬は冬から春にかけて。「本来の辛みがでてくるのは9月以降。寒い時はさらに辛みが増し、やわらかくて美味しいんですよ」と木宮さん。春に収穫する花芽も格別だといいます。

収穫もすべて手作業で行われ、収穫したわさびを沢の入口まで背負って歩く姿は、昔も今も変わりません。車の入れない山の奥深くにあるわさび田から、収穫した数十kgのわさびを背負って山道を何kmも歩くことも多く、こうして大切に育てられ、収穫されたわさびは、都内の日本料理屋や蕎麦屋、寿司屋などでも珍重されています。

自然の恵みを活かし、自然と対話しながら、ゆつくりと時間をかけて育まれる奥多摩のわさび。その歴史はこれからも、奥多摩の山々に刻まれ続けていきます。



味見をする時は石ですりおろすのが奥多摩流



富士山を眺めながら登山が楽しめるのも魅力

東京でいちばん高いところ。



雲取山から南アルプス連峰を望む



条件に恵まれればスカイツリーも望むことができます



山頂では関東平野も一望できる絶景が待っています



セツ石山山頂から望む雲取山 小雲取山を越えれば山頂はすぐ



東京都の最高峰[標高:2017m] 日本百名山 雲取山

■歩行時間 約5時間20分(鴨沢コース●鴨沢→雲取山山頂)

日本百名山のひとつである雲取山は2,017mの標高があり、東京都の最高峰です。夏を中心にマルバダケブキをはじめさまざまな花が咲き誇り、東京都の水源としてコメツガやブナなどの原生林も多く残されています。

セツ石山から雲取山へ続く稜線からは、富士山をはじめ南アルプスの眺望が開け、絶景登山を楽しめます。山頂からの展望も良く、富士山や大菩薩連嶺などを眺められます。



山頂から富士を望む

COURSE GUIDE

鴨沢コース

やや健脚向き

道のよく整備された一般的コース。

- 奥多摩駅
- バス35分
- 鴨沢
- 徒歩225分
- ブナ坂
- 徒歩95分
- 雲取山

唐松林道コース

健脚向き

日原林道から唐松谷沿いに自然林の中を登る。

- 奥多摩駅
- バス40分
- 日原鍾乳洞
- 徒歩140分
- 唐松橋
- 徒歩180分
- ブナ坂
- 徒歩75分
- 雲取山

鷹ノ巣山コース

健脚向き

石尾根の名峰・鷹ノ巣山を経る好展望の縦走路。

- 奥多摩駅
- バス35分
- 中day原
- 徒歩205分
- 鷹ノ巣山
- 徒歩120分
- セツ石山
- 徒歩80分
- 雲取山

石尾根コース

健脚向き

奥多摩駅前から石尾根の山々を越える長い縦走路。

- 奥多摩駅
- 徒歩195分
- 六ツ石山
- 徒歩120分
- 鷹ノ巣山
- 徒歩120分
- セツ石山
- 徒歩80分
- 雲取山

※時間は体力や気象条件によって異なります

も り 人 森林 清流 おくたま魅力発信!

～住みたい 住み続けたい みんなが支える癒しのまち 奥多摩～

おくたま魅力発信計画
— 5つの基本方針 —

健康・
福祉分野

みんなで支えるホットなまちづくり

生活・
環境分野

やさしさ ふれあい 人と自然

教育・
文化分野

町の中と外から関心を持たれる教育のまちづくり

観光・
産業分野

みんなの力がつながる観光・産業づくり
～あによお やんべえ おくたま～

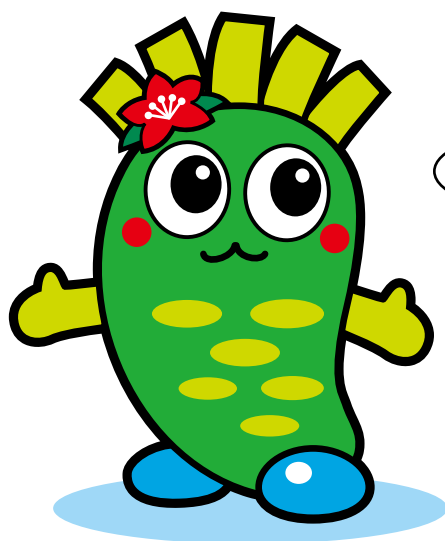
行財政
分野

住民と行政がともに考え、ともに築く、
住みよい・住みたいまちづくり

奥多摩町の イメージキャラクター 「わさぴー」

奥多摩町の特産「わさび」、「清流」「豊かな
みどり」をイメージしました。

頭部に町の花「ミツバツツジ」をつけて、
全身で町をPRする元気いっぱい親しみや
すいキャラクターです。



わさぴー
奥多摩町

地域みんなで 見守り、育てる

みんなで支え合い、子どもからお年寄りまで誰もが生き生きと、明るく健やかに過ごせるまちづくりに向けて、町ではさまざまな環境整備に取り組んでいます。

奥多摩町子ども家庭支援センター「きこりん」は、地域のみんなが気軽に集い、ふれあいを楽しむ場所です。

赤ちゃんとお母さんが集まりベビーマッサージやリトミックをしたり、近所のおじいちゃんやおばあちゃん、ママたちが喫茶談話室でお茶を飲みながらおしゃべりを楽しんだり、夕方には学校帰りの小学生が立ち寄り、宿題をしたり遊戯室で元気に遊んだり、いつも明るい笑顔があふれています。

また、「きこりん」では、子ども専門の心理カウンセラーによる心理相談や、子育ての手助けが必要な人と手伝ってくれる人をつなぐファミリー・サポート・センター事業、病後児預かり事業なども実施し、子育てを力強くバックアップ。カフェをはじめ施設内では障がいのある方も働いて、地域みんなで支え合う総合的な福祉拠点になっています。

みんなで支える ホットなまちづくり



人 森林 清流
おくたま魅力発信!



町が運営する奥多摩病院は、住民の安全・安心のため地域医療を担っています



地域の方を招いた古里保育園のウエルカムランチ



元気に遊ぶ氷川保育園の園児たち



町民の健康増進や生活習慣病予防に向けて、森林セラピーを開催しています



町管理栄養士も参加して子どもたちの反応を献立づくりの参考にしています



子ども家庭支援センター「きこりん」は、ふれあいを楽しむ場所です

健康で楽しく 暮らせるまちづくり

奥多摩町では高齢者にやさしいまちづくりにも力を入れています。いつまでも健康で、生きがいを持って暮らせるように、健康づくりや食育などに取り組んでいます。

町民の健康増進や生活習慣病予防に向けて、豊かな自然を活かした森林セラピーを開催しています。インストラクターとともに森の中を歩くセラピーは心も身体もリフレッシュでき、多くの町民が健康づくりに活用しています。

健康づくりに欠かせない食の分野では、管理栄養士による講習会などを実施。また町内の保育園では、広報で募集した地域の50歳以上の人を招いて一緒に給食を楽しむ「ウエルカムランチ」を毎月開催しています。栄養のバランスを考へて作られた給食には、地元の食材がふんだんに使われています。会話を楽しみながら食べるランチは、地域の人にとっては日ごろの献立の見直しや食の楽しさをあらためて実感する機会に、子どもたちにとっては食事のマナーを身に付け、地域の人とのふれあいを楽しむ良い機会になっています。



乳幼児の遊び場、親子同士の交流の場、きこりんのキッズプレイルーム



きこりんで宿題をする小学生たち



施設内にあるカフェでは軽食を販売しています

子育てにやさしいまち、 「奥多摩」

安心して子育てができる環境と共に、
行政の福祉サービスも充実している奥多摩町に
ご家族で住んでみませんか！

奥多摩町子ども
家庭支援センター
きこりん

きこりんでは、地域みんなで子どもを見守り、
すべての親がゆとりを持って子育てができるように、
子育てサロンをはじめ様々な事業を展開。
だれでも気軽に利用することができます。

専門員による心理相談

子ども専門の心理カウンセラーによる
心理相談を行っています。

子育てサロン

子育てに役立つ知識の講習を行います。

絵本といっしょ

絵本の紹介や読み聞かせを行います。

ファミリー・サポート・センター

地域の中で協力しながら子育てをする事業です。



●奥多摩町小丹波108番地

●Tel:0428-85-2611

●開館日:事務室以外は年末年始を除く毎日

*喫茶談話室は19:00まで開放。

こんなに充実!奥多摩町独自の子育て支援

乳幼児

保育園の待機児童なし!
保育園の保育料は、全額助成
医療費を全額助成

小・
中学生

少人数で行き届いた教育を実施
給食は全額助成※食材は地産地消を心がけています
通学費全額助成
医療費を全額助成
交流事業で神津島やオーストラリアへ
中学生の制服代を助成

高校生

通学費(定期代)を全額助成
医療費を全額助成
通学の支援としてガソリン代もしくはタクシー代の一部助成

家族

奥多摩温泉「もえぎの湯」優待
水道料金一部助成
ごみ袋購入費を助成



その他にも

- インフルエンザ予防接種一部助成
- ファミリー・サポート・センター利用一部助成
- 学童保育会費成料の助成
- 入園・入学・進学時の支援
- 産後健康診査費等の助成
- 不妊検査や不妊症治療・不育症治療の一部助成

奥多摩町 子育て支援総合窓口(奥多摩町保健福祉センター内) Tel.0428-83-2777 Fax.0428-83-2833

豊かな森を生かす 循環システム

奥多摩町は町全体が秩父多摩甲斐国立公園に含まれる豊かな自然に恵まれた町です。美しい森や清らかな水を未来に引き継ぎ、自然とともに豊かな暮らしを育んでいくために、環境の保全や資源循環型社会づくりなどに取り組んでいます。

森林整備事業では、森林の持つ公益的機能の回復と花粉症発生源対策として、計画的な間伐と枝打ちを実施しています。

また町内の森林資源を有効活用するために、森林所有者や森林ボランティアが間伐、搬出したスギ、ヒノキを現金＋地域通貨で買い取る事業を展開しています。

奥多摩町地域通貨『奥』は1奥1円相当で、町内の協力商店限定で使用することができ、地域内経済の活性化にも役立っています。

買い取った木材は町内のチップ製造施設で木質バイオマスに生まれ変わり、町内の施設のボイラーなどで使用するなど、自然の恵みを有効活用する資源循環システムを構築しています。

生活・
環境分野

やさしさ ふれあい 人と自然



も 森林 清流
おくたま魅力発信!

みんなが安心して 暮らせるまちへ

町民が安心して暮らせる町づくりに向けて、町では防災体制の強化も図っています。

防災は公助とともに自助、共助も大切です。町内の各地域では自主防災組織の活動も行われていて、25年以上の歴史を持つ地域もあります。地域ごとに炊き出し訓練や避難訓練などを定期的に行いながら、日頃から防災意識を高め、非常時に備えています。

消防団の活動も地域の防災に不可欠です。消防団では隔年で消火活動の基本的な技術を競う消防操法大会を実施し、消防操法技術を高めているほか、各分団が定期訓練を行い、それぞれの地域性を持った活動も展開しています。

近年は消防団員の対象者が少なくなっていますが、消防団が機能的に活動できるように災害時のみ出動する機能別団員制度を導入するなど、消防防災力の強化に努めています。



棚沢自治会自主防災隊による訓練



日頃から防災意識を高め、非常時に備えています



消防団員の訓練成果と勇姿が見られる出初式。一年間、災害のないことを祈り七色の美しい一斉放水が行われます



奥多摩町木質バイオマス循環システム

奥多摩町内の森林に未使用のまま放置されている間伐材を搬出し、町が地域通貨で買い取ることで、森林資源の有効活用と地域経済の活性化、森林環境の保全を図ります。



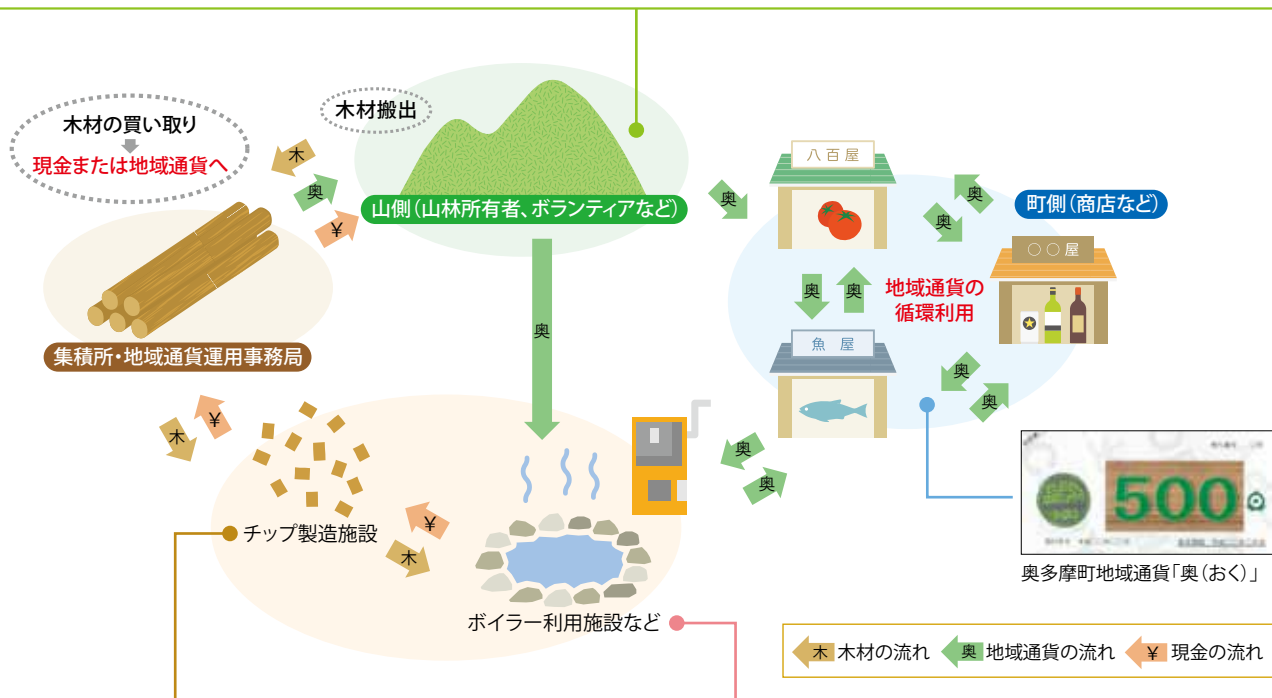
間伐作業を行う事により、スギやヒノキの木々が健全に生育します。また、間伐された地表には、十分な陽光が入る事によって、草や低木が育ち、地表の土が雨風などから守られ、枯れた草木は肥料となり豊富な土壌が保全されます。



枝打ちは、無節の良質材の生産を主目的として、枯れ枝やある高さまでの生き枝を、その付け根付近から除去する作業です。



間伐が適切に実施されている森林



買い取った木材は町内にある東京都農林水産振興財団のチップ製造施設でチップ化します。



①山林からの間伐材を施設に運搬



②破砕機に木材を投入



③木材チップパー(破砕機)でチップ製造



④チップ噴出

町では、木質バイオマスの取り組みを進めるため、奥多摩温泉もえぎの湯に木質チップボイラーを導入しました。



チップ保管庫



細片化されたチップ

チップボイラーのチップ保管庫に満杯になると約3日分になります。



木質チップボイラー



もえぎの湯の魅力は、自然の中の露天風呂



チップの温泉であたたまる〜奥多摩温泉もえぎの湯

豊かな自然と文化に 育まれる奥多摩っ子

奥多摩町では各小中学校の教育の活性化を図るため、各校が独自に基礎学力を育む学校づくりを進めています。

少子化などにより児童・生徒数が減少している今だからこそ、学校施設の改修など快適な教育環境づくりを積極的に進めて子どもたちの学習意欲の向上を図るとともに、教職員の指導力の向上にも取り組み、各校でより手厚く質の高い授業を行っています。

奥多摩町ならではの特色ある学習にも積極的に取り組んでいます。小学校では「氷川獅子」など地域の伝統芸能を教材に取り入れ、全校児童で学んでいます。

授業に地域の人を招いて直接教えてもらったり、学んだ郷土芸能を運動会で披露したりするなど、子どもたちは生まれ育った奥多摩町の歴史や文化に触れ、深く学ぶことで、ふるさとの魅力を再発見し、自らの自信へとつなげています。

また町では国内外の伝統や文化を肌で感じ、自己の成長・発展に役立てる機会として、毎年多くの児童・

町の中と外から関心を持たれる 教育のまちづくり



古里小学校の通学風景



氷川小学校の授業風景



古里小学校の授業風景



氷川小学校の運動会での氷川獅子



※古里中学校の3年生による古里中太鼓



※タブレットを使用して授業を行っている氷川中学校

※平成27年4月から古里中学校と氷川中学校は統合し奥多摩中学校となりました。

生徒を対象に国内外の交流事業を行っています。

派遣対象は小学生から高校生までと幅広く、神津島への洋上セミナーやオーストラリアへの派遣事業など内容も多彩です。異文化に触れ、さまざまな経験をしてきた子どもたちは、自信にあふれ、ひと回り大きくなったように感じられます。

守り、受け継いでいく

地域に根付いた民俗芸能

風土豊かな奥多摩町は、古くから地域に伝わる民俗芸能の多いところとして知られています。小河内ダム建設で湖底に沈んだ集落の神社の祭礼で行われていた国指定文化財の小河内の鹿島踊り、川野地区に代々伝わっている車人形、町内のさまざまな地域で受け継がれてきている数々の獅子舞、神楽、お囃子など、各地域独自の文化が根付いています。

個性あふれる郷土芸能や祭りは地域の宝であり、保存、継承していかなくてはならない大切な文化です。町では各地域の祭りの映像化に取り組み、次代への継承を進めています。



人 森林 清流
おくたま魅力発信!



神津島の小学校との交流



バンガローパブリックスクール訪問



小河内の鹿島踊り(国指定重要無形民俗文化財)



パイロンペイハイスクールでの授業風景



川野の車人形(都指定無形民俗文化財)



パイロンペイハイスクールでのさよならパーティー

体験と交流による 観光のまちづくり

全域が秩父多摩甲斐国立公園に含まれている奥多摩町は、奥多摩三山をはじめ多くの山々に囲まれ、美しい渓谷が広がる自然あふれる地です。都心から電車で気軽に来られる立地の良さもあり、年間を通して多くの人が訪れています。

登山をはじめ、山裾や山里でのハイキングやトレッキング、水辺の散策など楽しみ方はさまざま。町ではそんな多様なニーズに応えるため、体験農園など都市と地元の住民が交流を楽しむグリーン・ツーリズムや、環境保護活動を実践しながら自然を満喫するエコ・ツーリズムなど多彩な取り組みを行っています。

平成23年度には、森林が持つ癒し効果を心と身体のリフレッシュに活かす「森林セラピー」を推進するため、旅行業の許可を取得した一般財団法人を立ち上げ、5つのセラピーロードを整備し、年間を通してガイドウォークや星空浴、森林ヨガなど、さまざまな体験プログラムを展開。都市部を中心に高い人気を集めています。

みんなの力がつながる観光・産業づくり ～あによお やんべえ おくたま～

観光・
産業分野



鳩ノ巣渓谷を一望できる宿泊ルーム



四季折々の渓谷美が愉しめる浴室



観光の拠点「奥多摩の風 はとのす荘」



鳩ノ巣渓谷



女性を中心に注目が高まる森林セラピー



ウォータースポーツも気軽に楽しめます



七ツ石山山頂から望む雲取山



週末になると、多くのハイカーで賑わいます

また施設の充実も進めており、景勝地として人気の高い鳩ノ巣溪谷のほとりにある、鳩の巣荘が平成27年春に「奥多摩の風はとのす荘」として新しく生まれ変わりました。奥多摩観光の新たな中心拠点となっています。

豊かな自然が育む 奥多摩ブランド

豊かな森と清流に恵まれた奥多摩町では、自然を活かした産業が発展してきました。

町内のわさびは全国的にその名を知られている特産品のひとつ。町内には、深い山林の中の沢に沿って美しいわさび田が広がっています。

町には、東京都で唯一の滞在型農園「おくたま海沢ふれあい農園」があります。貸し農園を利用して畑ライフを楽しんだり、野菜の収穫や料理の体験などを気軽に楽しめ都心から訪れる多くの人の憩いの場となっています。

町ではわさびや鹿肉、奥多摩に百年以上前から伝わる昔ながらのジャガイモ「治助イモ」のブランド化も進めていて、地域の活性化や耕作放棄地対策などにもつながっています。



人 森林 清流
おくたま魅力発信！



おくたま海沢ふれあい農園収穫祭では、新鮮野菜があつという間に完売するほどの人気です



海沢ふれあい農園は東京で唯一のクラインガルテン



宿泊して野菜作りを楽しめる滞在型農園が人気



皆で力を合わせて収穫祭也大盛況



治助イモのブランド化を進めています



江戸時代より愛されてきた奥多摩産わさび



奥多摩町食肉処理加工施設「森林恵工房 峰」



奥多摩ならではのお土産として最適な逸品「わさびチーズタルト」

多彩な応援施策で 定住者の増加へ

豊かな自然環境を求めて、奥多摩町に移住を希望する人が増えています。町では定住希望者が安心して生活できるようにさまざまな支援を進めています。

次代を担う若者世代の定住を応援するため、45歳以下の夫婦などが町内に住宅を購入、リフォームなどする際に、補助金交付や利子補給を行っているほか、町内の宅地も安価で提供しています。

新たな定住応援施策として、無償で住宅などを譲与する「いなか暮らし支援住宅」を整備しました。この住宅に住居として15年以上継続して定住した場合、無償で住宅等が譲り受けられるというもので、高い注目と人気を集めています。

さらに定住希望者の支援を強化するため、行政と地域住民が協働で定住者をバックアップしていく定住サポーター制度の実施も計画しています。

住民との協働による 自立したまちづくり

奥多摩町では、行政と住民との協働

住民と行政がともに考え、ともに築く、 住みよい・住みたいまちづくり

奥多摩町の定住応援

いなか暮らし支援住宅

町では、過疎化による少子高齢化対策の一環として、若者の定住を促進するため、無償で住宅などを譲与する「いなか暮らし支援住宅」を整備しました。このいなか暮らし支援住宅は、町外の方や町に居住し借家に住んでいる方が、自らの住居として15年間以上継続して定住した場合に、無償で住宅等を譲与するものです。詳細や申込みを希望する方は、役場企画財政課企画調整係にご連絡ください。

●若者定住応援補助金

次代を担う若者世代の定住を応援するため、奥多摩町に住宅を購入などされた方に、補助金の交付を行っています。

45歳以下の夫婦
50歳以下の者で子ども（中学生以下の者。）がいる世帯
35歳以下の単身者



家を建てる。
リフォームする。



補助が
受けられます。

給付の条件と補助額について

住宅の購入・改築・増築・
リフォームの場合

事業費が50万円以上

事業費の1/2以内

最大200万円

●利子補給

奥多摩町に定住を目的とした、住宅を購入またはリフォームなどされた方に、資金借入に対する利子補給を行っています。

45歳以下の夫婦
50歳以下の者で子ども（中学生以下の者。）がいる世帯
35歳以下の単身者



資金を借り入れて家を建てる。
リフォームする。



補助が
受けられます。

給付の条件と補助額について

融資金額が
500万円以上

償還期間が
10年以上

借入利率の1/2

30万円（年額）（利子補給限度額）

給付期間36カ月

●空家バンク



条件にあった空家を購入したり、借りたりできます とても安く家が借りられます

●若者住宅



●宅地分譲



宅地を安価に購入できます（2～2.6万円/㎡）

奥多摩町で新築をすると

260万円も助成!

※上記価格は下記シミュレーションによるものです。
※条件によって助成金額は異なります。

奥多摩町独自の
定住応援事業を活用した
シミュレーション



家を新築 合計**2,600,000円**

事業費2,000万円

土地400万円 建築費1,600万円

定住補助金 2,000,000円

利子補給（200,000円×3年） 600,000円

※利率2%の場合

定住応援総合窓口（奥多摩町役場企画財政課内）Tel.0428-83-2360 Fax.0428-83-2344 E-mail kikaku@town.okutama.tokyo.jp

によるまちづくりにも力を入れています。
平成27年度から36年度までの10年間、
まちづくりに関する基本的な方針を定め
る「第5期奥多摩町長期総合計画」の
策定では、住民50人による「奥多摩町
まちづくり計画住民委員会」を組織し、
町と住民が十分に意見を交換しながら
時代に即した計画を打ち出しました。

また住民同士が助け合いながら自立
したまちづくりを進めていく「地域ささ
えあいボランティア事業」も積極的に展
開しています。病院や買い物などへの送
迎や、家での見守りなどに困っている人
を助ける事業で、「援助を受けたい人」
（利用会員）に対して「援助できる人」
（協力会員）が支援（有償ボランティア）す
る制度です。

社会福祉協議会が窓口となり、登録
した利用会員のニーズに合わせて協力会
員を紹介しています。有償とはいえ利用
料は抑えてあり、地域住民の互いを思い
やる気持ち、支え合う思いで取り組まれ
ています。また利用者は高齢者が多く、
外出や地域社会との関わりを増やす機
会にもなっています。

奥多摩町は今後も住民の声を幅広く
取り入れながら、住民と行政の協働に
よるまちづくりを進めていきます。



人 森林 清流
おくたま魅力発信！

奥多摩町地域ささえあいボランティア事業の役割

高齢者等の社会参画や外出の機会を増やすことで、心身の健康と地域の活性化を図るための事業です。

「援助を受けたい人」（利用会員）に対して「援助できる人」（協力会員）が支援（有償ボランティア）するしくみになっています。



指定された時間に協力会員が迎えに行き、
利用会員を病院等に送迎します



地域住民の互いを思いやる気持ち、
支え合う思いで取り組まれています



福祉サービスの相談窓口



奥多摩町社会福祉協議会（奥多摩町福祉会館内）



町民みんなが協力してつくりあげる「奥多摩ふれあいまつり」



住民が主体となって大丹波地区のイルミネーションを行っています

議会



役場庁舎

明日の奥多摩を見つめ 町民の声を町政へ

奥多摩町議会は、選挙によって選ばれた12人の議員により構成されています。町民の代表として町の方針や予算、条例など行政の重要項目について審議、議決する機関です。3、6、9、12月の年4回の定例議会のほか、必要に応じて臨時議会が開かれます。また総務文教、経済厚生との2常任委員会に分かれて、調査活動や請願の受理、審議などを行っています。

議会では町民のみなさんに活動をより広く深く知ってもらうため、定期的に議会だよりも発行しています。カラー仕様にするなど、さまざまな工夫をしながら、より分かりやすく、読みやすい議会だよりづくりを進めています。

奥多摩町議会はこれからも町民のみなさんの声を町政に届け、活発に意見を交わしながら、より快適で住みよいまちづくりをめざしていきます。



おくたま町議会だより



奥多摩町議会



前田 悦男 議長

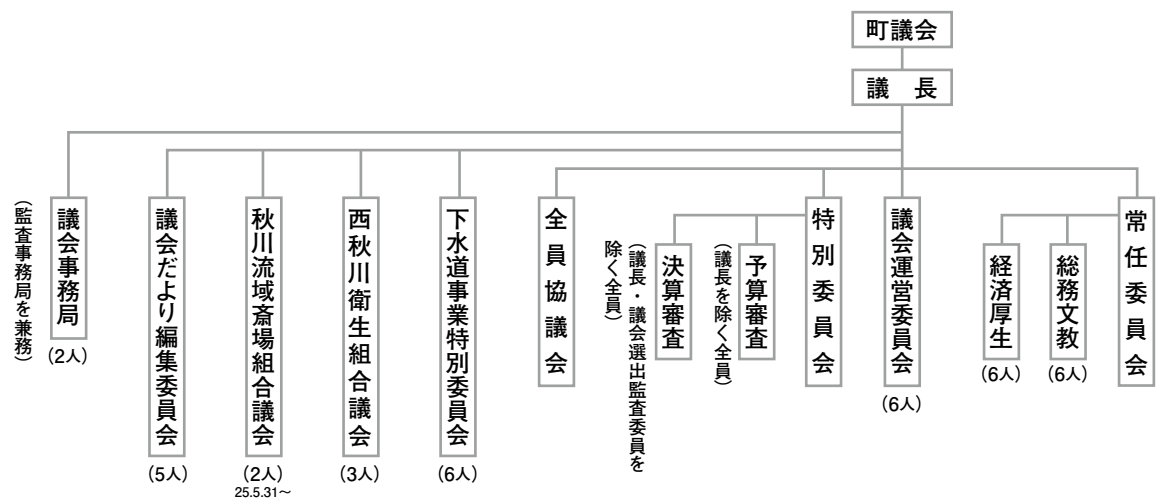
師岡 伸公 副議長



析元 誠 教育長

加藤 一美 副町長

河村 文夫 町長



● 議会構成

奥多摩町制施行60周年記念

奥多摩今昔物語

奥多摩町60年の記憶。

奥多摩駅と蒸気機関車
【撮影】昭和30年頃

氷川



氷川駅 昭和19年7月に奥多摩電気鉄道 御嶽～氷川(現奥多摩)間が開通しました
【撮影】昭和30年頃



現 在



氷川町役場
【撮影】昭和20年頃



現 在

60年の時の流れの中で
少しずつ変わってきた
奥多摩の町なみ。

田畑だったところには
家々が建ち並び、
畦道は舗装道路となって
多くの車が行き交う。

そんな、時代の
移り変わりの中にあっても、
変わらないものが
確かにある。



ダム建設の夜景 小河内ダム(奥多摩湖)は昭和13年11月着工、昭和18年10月戦争で中止、昭和23年9月再開、昭和32年11月完成
昼夜を問わず建設中のダムの夜景
【撮影】昭和20年頃

小河内



現在

奥多摩町を見守り続ける
大らかな自然。
毎日たくさんの人を
見送り、出迎える駅舎。
そして、人々の明るい笑顔。
互いを思いやる
あたたかい気持ち。
この町を愛する心。
これからも
ずっと変わらない、
奥多摩町の大切なもの。

日原



東京都道204号日原鍾乳洞線(日原街道)を
走る路線バス
【撮影】昭和30年頃



現 在

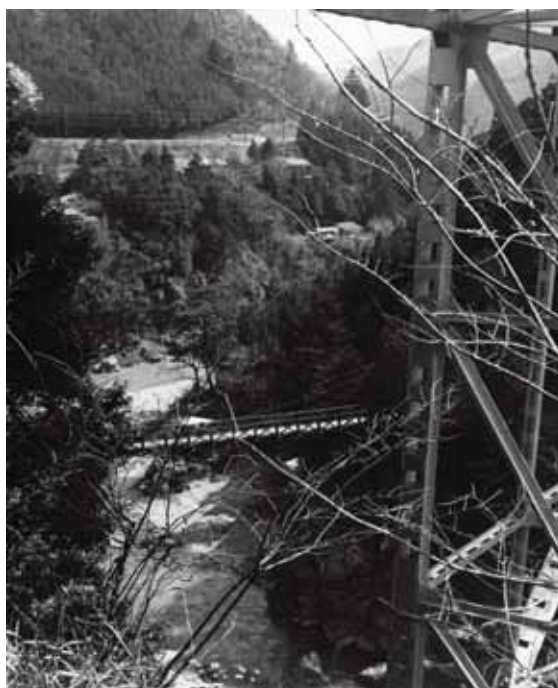


東日原の集落
【撮影】昭和20年頃



現 在

古里



旧万世橋と新万世橋
【撮影】昭和30年頃



現 在



川井ダム湖と流れ落ちる滝
【撮影】昭和30年頃



現 在

奥多摩 アクセスマップ

都心から気軽に行ける大自然の宝庫！
一度訪れたらまた訪れたくなる、
住みたくなる、優しさにあふれる町。

奥多摩を楽しもう！！

豊かな自然環境の中で
暮らす！子育てする！

奥多摩町は子育て支援、定住支援が充実。
地域みんなでサポートします。

子育て

保育園の保育料は、全額助成

小中学生の給食費は、全額助成

小中学生の通学費は、全額助成

暮らす

いなか暮らし支援住宅

対象の住宅に15年間に継続して定住した場合、無償でその住宅などを譲与

若者定住応援補助金

町内に住宅を購入、リフォームなどした45歳以下の夫婦、50歳以下の者で子ども（中学生以下の者）がいる世帯、35歳以下の単身者に補助金

利子補給

町内に住宅を購入、リフォームなどした45歳以下の夫婦、50歳以下の者で子ども（中学生以下の者）がいる世帯、35歳以下の単身者に資金借入の利子を補給



海沢若者住宅



奥多摩町子ども家庭支援センター「きこりん」



森の力でストレスを軽減し、病気を予防する効果が期待される森林セラピー。

奥多摩森林セラピーで
心も身体も健やかに！
東京都で唯一の「森林セラピー基地」で、
健康＆癒しのプログラムを体験。

ガイドウォーク

豊かな森の中をのんびりと歩きながら、
自然とのふれあいを満喫！

森林ストレッチ

森の中でインストラクターの指導を
受けながらストレッチ！

星空浴

専用のシートでくつろぎながら、満点の星空を
ゆったりと眺めて心を解き放つ！

奥多摩アクセスガイド





日原鍾乳洞
関東随一のスケールを有する鍾乳洞で、東京都の天然記念物に指定されています。かつては山岳信仰で栄えた荘厳で神秘的な世界を体感できます。



雲取山登山道からの眺望
【日本百名山】
日本百名山に選ばれ、東京都で最も高い、
標高2,017メートルを誇る名峰。山頂からは
富士山をはじめ、八ヶ岳・奥秩父の山々を一
望できます。



伝統芸能
国指定文化財の鹿島踊り、川野地区に代々伝わっている車人形、獅子舞、神楽、お囃子など、各地域独自の文化が根付いています。



倉沢のヒノキ【新日本名木百選】
自生としては東京都内で最大のヒノキ
で、都の天然記念物に指定されていま
す。また新日本名木100選にも選定さ
れています。



百尋の滝【日本水源の森百選】
奥多摩を代表する名瀑で、日本水源の森百選の一つ。セラピーロードのコースでもあります。



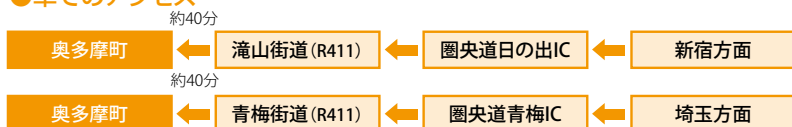
奥多摩湖【ダム湖百選】

秩父多摩甲斐国立公園の中央に位置し、四季折々の景観が素晴らしい奥多摩湖。水道専用ダムとして国内最大規模の貯水量を誇り、ダム湖百選に選定されています。



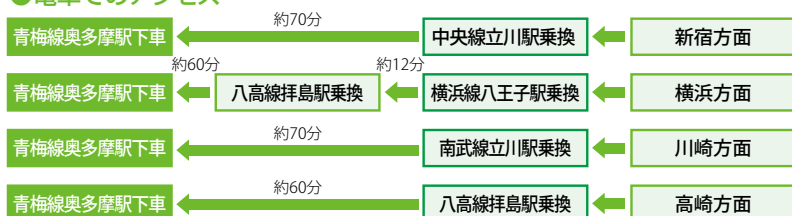
奥多摩駅【関東の駅百選】
東京都内で最西に所在する、青梅線の終着駅。標高は東京都内にあるJRの駅の中でもっとも高い駅です。

●車でのアクセス



※東京方面からお越しの際は、日の出ICが便利ですが、青梅ICからもアクセス可能です

●電車でのアクセス



※山岳、滝、巨樹は
主なものしか掲載していません



町の花 ミツバツツジ



町の鳥 ヤマドリ



町の木 スギ

奥多摩町町民憲章

- 一 私たちは、水と緑を大切にし
人と自然の調和した、潤いのあるまちをつくります
- 一 私たちは、歴史や伝統をだいじにし
教養をつちかい、情操あふれる、文化の薫り高いまちをつくります
- 一 私たちは、お互いに敬愛し、学びあい
温かい心のふれあう、生きがいのあるまちをつくります
- 一 私たちは、心と体をきたえ
充実した毎日をおくれる、希望にみちたまちをつくります
- 一 私たちは、創意とくふうをこらし
働くことに誇りのもてる、活力のあるまちをつくります

人^も森^り林 清流 おくたま魅力発信!

～住みたい 住み続けたい

みんなが支える癒しのまち 奥多摩～



関東の駅百選・奥多摩駅



2015 奥多摩町勢要覧

〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町氷川215-6

Tel 0428-83-2111

URL www.town.okutama.tokyo.jp/

発行：奥多摩町役場 平成27年4月発行

編集：奥多摩町総務課

制作：株式会社 サンニチ印刷

